

公開セミナー

POP(プロセス・ワーク)で学ぶ心理臨床

## 『心理臨床関係論とプロセスワーク』

**講師** 富士見ユキオ 認定プロセスワーカー、臨床心理士  
アーノルド・ミンデルに師事し、日本でPOPの臨床実践活動を展開している臨床家

**アシスタント** 岸原千雅子 臨床心理士

心理臨床の最大の特徴の1つは、セラピスト-クライアント関係にあります。それは1人で行う哲学、芸術、内省/瞑想などと違って、「関係」をベースにしています。

このセミナーでは、心理臨床における「関係性」の大切さについて学びます。

心理臨床において、どのような関係を作っていけば良いのでしょうか？

心理臨床的關係とは何を意味するのでしょうか？

心理臨床的關係には次元/水準はあるのでしょうか？

転移/逆転移、投影同一視/投影同一化をどの次元で、どのように捉えたら良いのでしょうか？

今日「多次元療法」となったプロセスワークの立場から、心理臨床的關係について包括的、多次的に学びます。

\*日 時 平成 21 年 9 月 27 日(日) 10:00 - 16:00

\*対 象 心理臨床に携わる専門家および大学院生 (定員 80 名)

\*受 講 料 1 日 4,000 円

\*場 所 京都文教大学 常照館 2 階 ダンス療法室

\*申込方法 京都文教大学心理臨床センターに住所・氏名・所属・連絡先を明記の上、FAXにてお申し込み下さい。定員になり次第、締め切らせて頂きます。ご参加いただけない方のみ、連絡致します。

<お問い合わせ>

〒611-0041 京都府宇治市槇島町千足 80

京都文教大学心理臨床センター

TEL 0774-25-2518 FAX 0774-25-2844